(1)

とができました。

和やかな懇談の時間をもつこ

身

からスター

身 連 0 1 新



発行所 社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会 (中央障害者社会参加推進センター)

発行人 松井 逸朗 東京都豊島区目白3丁目4の3 デァダンクビル4階 TEL03-3565-3399代 FAX03-3565-3349 http://www.nissinren.or.jp

Japanese Federation of Organizations of the Disabled Persons (JFOD)

正会員1部 300円 非会員1部 1000円

策関連

の

動

) 挨拶

の対応要領や対応指針の策定や障害者 いて議論されている障害者差別解消法 しました。 執行部体制 が、 現 在 6 月 1 玉 Iにお 日 総合支援法施行後3年の見直 して、既に、 障害者権利条約に基づく政 極めて重要とされる事項に対 日身連も会議のメン

ノバーと

Ļ

 \mathcal{O}

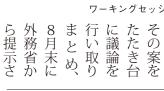
育報告

情

そし

者団体の兄貴的存在とし 村木厚子事務次宿に会長就任のご挨拶。 新会長が、6月19日、厚生労働省を訪れ、 礼と相談役就任の挨拶で同席して されることへの期待を込め、 た役割も大きかったこと等もあり、 法制度の改革において、 して関わっているところです。 めるなかでしたが、 おかれている重要な課題の解決を 今後の障害者施策がさらに推進 嵐谷安雄前会長もこれまでの てもらいたい。」 村木事務次官には多忙を 日身連は障害 との激励を 日身連が担っ て日身連には 松井逸朗 障害者 いた 現

村木事務次官と松井会長





す。



ロン・マッカラン氏

内閣府障害者政策委員会

れる政府報告案と併せて議論し、

9

旬に政府報告案を取りまとめる予

年間購読料

もって、 ワーキングセッションを設け、 要とする重度障害者等の地域移行支援、 うち、 者基本計画の インクルーシブ教育システム・ 決定支援、 行われています。 く政府報告の作成に向け、 る4分野 報アクセシビリティ) 委員会では、 特に丁寧な議論が必要と思われ これまでに議論され 精神障害者・医療ケアを必 、成年後見制度も含めた意思 実施状況について議論 障害者権利条約に基づ 6月29日の第2回を 計画の分野別施策 については 第3次障害 たことを 議論 雇 頩

されました。 そのなかで、 等のほか、 に れました。 告することが大切であるとコメントさ な報告に て義務付けられている政府報告の作成 日の第21回委員会で基調講演 在り方等について講演されました。 !向けた対応や権利委員会での審査 政策委員会でマッカラン氏 マッカラン氏が、 :国連障害者権利委員会委員長の 課題とすることをしっかりと報 であり、 パラレルレポートにつ 良い政府報告とは、正 日本が条約の締約国とし 日本が条約批准に できていないこと、 来日し、 基調講演 が開 5 月 いて 催 直 29

